

DB2 CLP コマンドラインオプション

[DB2]

DB2 管理者必携！

・ コマンド オプション

・ コマンドラインプロセッサのオプション

確認方法

・ LIST COMMAND OPTIONS コマンド

db2 => list command options

結果

オプション	説明
-a	SQLCA を表示する
-c	自動コミット
-d	XML 宣言を検索して表示する
-e	SQLCODE/SQLSTATE を表示する
-f	入力ファイルから読み込む
-i	XML データをインデント表示する
-l	履歴ファイルにコマンドのログをとる
-m	影響を受ける行数を表示する
-n	改行文字を除去する
-o	出力を表示する
-p	対話式入力プロンプトを表示する
-q	空白文字と改行を保持する
-r	出力を報告書ファイルに保管する
-s	コマンド・エラーで実行を停止する
-t	ステートメントの終了に文字を設定する
-v	現行コマンドをエコーする
-w	FETCH/SELECT 警告メッセージを表示する
-x	列見出しの印刷を抑制する
-z	出力ファイルにすべての出力を保管する

更新方法

UPDATE COMMAND OPTIONS コマンド

- ・ 対話式セッションの間に、またはバッチ入力ファイルから、1 つ以上のコマンド・オプションを設定します。

db2 => update command options using m on

ファイル入力オプション (-f)、およびステートメント終了オプション (-t) は、このコマンドを使用して更新できません。ファイル入力オプションを指定して CLP を呼び出すと、自動的に CLIENT APPLNAME 特殊レジスターが CLP filename に設定されます。